



〇らんまん

現在放送されている NHK 朝の連続ドラマの題名です。少し前、年度末の3月になったとき、JR 各駅の待合室に番組宣伝のポスターが一斉に貼られたことが印象的でした。通勤時間帯と重なりますので毎日しっかりと見ることはできませんが、私は再放送などをときどき視聴しています。内容はほとんどの人が知っていると思いますが、植物学者の牧野富太郎博士がモデルのドラマ番組です。

今回このことを取り上げた理由は、このたよりでもこれまで植物の紹介を少しずつしてきたからです。可能な限り毎週自宅から持参して本校の玄関前に飾っています。調理・製菓の学校なのでできるだけ食材に関係するものを選んだりしています(シュンギクやサニーレタスなど)。また、ほぼ毎日保育園児が散歩の途中目にしてくれますので、名称も紹介しています。そのような中、このドラマが始まったので内容が気になってよく見えています。

「雑草という植物はない。」というようなセリフがありました。確かによく見ればどの植物も一生懸命に生きて命を次の代に引き継ごうとしています。また、小さくても大きくてもそれぞれにきれいな花を咲かせています。命あるものは美しいですね。



本校の“畑”で茂っている植物たち

〇 経験

製菓衛生師科がウインナーパン、ハムエッグ、バターロールの制作をしました。寺山先生に教えていただきました。作品が仕上がり、学生たちが試食中に先生と雑談をしたのですが、野球の話や海外経験のことなどの豊富な話題が飛び出しました。さまざまな内容のお話をお聞きすることができ、思いがけず楽しい時間を過ごしました。



〇 自校自賛

今回の植物 : ドクダミ シュンギク

昨年も紹介しました。ドクダミはお茶としての活用もできますね。独特な匂いがしますが、今の私はいい香りに感じます。花も白くて可憐で美しいです。

シュンギクは今年の冬も鍋などで活躍してくれました。これも独特な匂いがしますが、食欲をそそります。

